

コロナウイルス感染症の発生



(例) に乗じた犯罪等について

- 1 製薬会社から封書(社債発行、コロナウイルス感染症治療薬開発等の記載があるもの)が届き、自宅電話に、同社の社員を名乗る男から、封書が届いたことの確認及び在中書類内の番号を確認され「登録した、お金を請求するものではない」と言われた。
- 2 浄水器のセールス電話があり、「その浄水器を使っていると必ずコロナウイルスにかかります。」などと浄水器の買い替えを迫る電話が来た。
- 3 電力会社を名乗る者から電話にて「コロナの緊急対策で1ヶ月間の電気料金が無料になります。書類にハンコを押してもらわないと無料になりません。話だけでも聞いてください。」などと申し向けられた。
- 4 偽のマスク販売サイトに誘導し、クレジットカード情報等を盗もうとする不審なメールを受信した。(警察庁のHPより抜粋)

不審な電話やメールを受けた場合

新型コロナウイルス感染症に乗じた不審な電話やメール等が確認されています。こうした不審な電話やメール等を受けた場合は最寄りの警察署にご相談ください。